

# あたまみ 市議会だより

第49号  
令和4年  
2月10日

- P 2～7 令和3年11月定例会  
質疑および一般質問（要旨）
- P 7 議会のはてな？
- P 8 令和3年11月定例会 議決結果
- P 9 可決された意見書
- P 1 0 委員長報告
- P 1 1 伊豆山土石流災害に関する調査特別委員会を  
設置しました
- P 1 2 議会からの報告・お知らせ  
令和4年2月定例会の主な日程



表紙写真：糸川あたま桜

## 令和3年11月定例会について

11月定例会は、11月22日から12月17日まで26日間の会期で開催し、議案14件、報告3件、認定8件、同意2件、諮問2件、発議案2件について審議し原案のとおり可決等されました。

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

Email [gikai@city.atami.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.atami.shizuoka.jp)

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

熱海市議会





ごとう ゆういち 議員  
**後藤雄一**

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会  
(副委員長)

その他の質問項目

■ 安心して産み育てられる環境  
■ 災害避難時におけるペット対応

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 防災について

### ※ささえんセンターについて

**質問** 普段からの備えとして、住所、氏名、血液型、アレルギー、既往歴、常備薬の種類、家族の連絡先等個人情報  
報を明記した「避難カード」を作っておくべきでは。ぜひそれを携  
帯して避難してほしい。  
そのためには、市がカ  
ードのひな型を作り、  
避難訓練の際にも携  
えてほしいと考える  
が。

**答弁** 「避難カード」  
のような個人情報を記  
録したものとすると、  
避難先での支援等もス

ムーズに行うことがで  
きて有効と考える。町  
内会、自主防災会の協  
力を得て進めていき  
たい。

**要望** 避難カードの  
ひな型を作り、広報や  
ホームページ等を通し  
てPRを。また、実物  
を市民に配布してほ  
しい。

**質問** ※ささえん  
センターは国のルール  
により、活動期間は2  
年とされている。生  
活再建の支援に目処が  
立たず、心にも負担が  
た傷は簡単にふさがら

ず、喪失感や絶望感  
常に大なり小なり今  
後の人生に付きま  
つてくるのではない  
かと危惧する。長期  
戦と構え継続的な支  
えあいが必要では  
ないか。

**答弁** 生活再建や  
心の回復状況等に  
合わせて柔軟に対  
応していく必要  
があることを認識  
している。

**要望** 市民から  
求められる本  
当に必要な事  
業は、市の予  
算をもつて  
継続してほしい。

## 伊豆山土石流災害からの地域復興・被災者支援について



こさかさちえ 議員  
**小坂幸枝**

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 6波への備え  
■ 感染防止の  
■ 各種クーポン券の  
■ 効果は

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



**質問** 災害対策本部が廃止され復興推進本部が設置されたが、地域復興についての住民の意見はどこでどのように反映されるのか。

**答弁** 地域の方々や学識経験者を構成メンバーとする復興基本計画検討委員会を設置し、アンケート調査の結果などともに計画に反映させていく。

**質問** 応急仮設住宅に移っても地元に戻っても、今までの地域コミュニティは機能しない。被災された方が孤立しないようにするためにどんなサポートがとられているか。

**答弁** 「※熱海市伊豆山ささえんセンター」を開設し、電話や来庁による相談、二人体制での訪問活動を行っている。

**質問** 亡くなった方に対する弔慰金の支給の要件は、支給対象となる遺族については、死亡者の配偶者、子、父母、孫、祖母とされている。配偶者については婚姻の届出がなくとも事実上婚姻関係にあった者を含み、離婚の届出はないが事実上離婚した状態にあった者を除くとされている。

**答弁** 事実婚の方が配偶者として認められることは実情を重視した点で前進だといえる。※ジェンダー平等の視点から見ると、今後※LGBTQの方の権利をどう保障するかという問題が起きてくる。本市における※パートナーシップ制度についても議論を進めてほしい。

# 質 疑 一 般 質 問



かわぐち たけし  
川口 健 議員

## 熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
広域行政推進特別委員会  
(委員長)

### その他の質問項目

- 伊豆山土石流災害の職員経課費
- デジタル庁発足による

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## Withコロナの対応とデジタル化について

- 質問** 「※バイ・シズカ」などの県民割の対象を近隣県まで拡大するということだが、近隣県の範囲は。
- 答弁** 神奈川県、山梨県、長野県及び愛知県が対象エリアと聞いている。
- 質問** ワクチン追加接種について、希望するワクチンは打てるか。
- 答弁** ファイザー製とモデルナ製ワクチンとの交互接種を認めている。重症化予防のため、速やかな接種へのご理解をいただきたい。
- 要望** 3回目の接種率が低くなる可能性がある。希望する皆様に。
- 質問** ワクチン接種の意義を理解していただき、接種してもらえらる説明、説得を。
- 質問** マイナンバーカードの普及率を上げるため、高齢者の方々の普及促進は必須である。その対応は。
- 答弁** 窓口のパソコンやご自身のスマートフォンを使い、職員が一緒に手続きを行うなどの支援を実施している。
- 要望** 高齢者の皆様への親切的な対応を。また、デジタル化はペーパーレスと一体だと考える。同様に進めてもらうよう要望する。
- 質問** 市税及び下水道・温泉料金の支払い方法は。
- 答弁** 新年度よりPAY等の電子決済を開始する。
- 質問** 市民の利便性向上は。
- 答弁** 利用できるアプリは、LINE、Pay、PayPay、d払い、J-Coin、auPAYを予定している。
- 質問** 起雲閣の駐車場の確保は。
- 答弁** 火災現場に接する部分9台分の利用を制限している。また、臨時的に区画をして5〜6台の確保をする。

## 伊豆山土石流災害について



よねやま ひでお  
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会

### その他の質問項目

- 伊豆山復興と宿泊税について
- 地域包括ケアシステムについて

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



- 質問** 源頭部北東側隣接地の開発行為に対する許認可について、工事の完成検査はいつ行われたのか。
- 答弁** 第一期は平成17年10月28日に実施、第二期は平成18年3月22日に実施した。当時は静岡県が所管しており、県の職員が完了検査をしたもの。
- 質問** 現所有者が源頭部南西側隣接地を緊急伐採した状況を市が知った経緯並びにその後の対応を説明して。
- 答弁** 施工業者からは、豪雨により立木の倒木や土砂崩れがあり、二次災害を抑えるために伐採等を行ったと説明があり、緊急伐採届が提出され、受理した。現在は、周辺敷地が同一土地所有者に関連する行為のため、森林法違反を踏まえ、
- 質問** 緊急伐採した場所に盛土され産業廃棄物が混入されている。市は承知しているか。
- 答弁** 本年6月に市民の方からの通報があり、盛土及びその土砂にはタイル片のようなものが混入していることも確認している。
- 質問** 源頭部へ申請に反して土砂が大量に運び込まれ、また不適切な工法で盛土されていることを承知のうえで、措置命令の発出を見送る判断をしたというところか。
- 答弁** 事業者が防災措置を行うことを言明したため、見送る判断をした。



むらやまけんぞう  
**村山憲三** 議員

熱海市政調査会  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 多賀地区南工区計画（案）
- ふるさと納税返礼品推進

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



伊豆山土泥石流災害に関する市の考え方について／東京オリンピック・パラリンピック閉幕後の本市とブルネイ・ダルサラーム国との今後の方向性について

**質問** 災害の責任と被災者に対する補償は、本来であれば不動産取得税を徴収する静岡県と土石流が崩落した土地の所有者及び本市にあると思うが、当局の考えを伺う。

**答弁** 今回の災害の責任と被災者に対する補償については、平成18年から令和3年まで約15年にわたる事実経過があるところ、客観的事実の検証には相当の時間を要することは避けられず、現在調査を進めている。最終的には、司法機関の判断に

委ねざるを得ない事実と認識しており、結論に達するには、引き続き時間がかかるものと考えている。

**質問** 熱海再生事業には、ブルネイ・ダルサラーム国との交流によって生まれつつある、新産業構築が不可欠だと思いが、本市は現在、ブルネイ・ダルサラーム国及び関係各省や地方自治体に対して具体的にどのような戦略を持って進めているのか。

**答弁** 本市と連携してブルネイ・ダルサラーム国との交流を進め

ようとする法人により、※エコツーリズム構想の可能性調査に参画するほか、この構想に位置付けられる錦鯉による観光開発につなげるため新潟県小千谷市の生産者等との関係構築を進めていただいております、このことは小千谷市役所にも期待を持っていただいている。引き続き、経済産業省クールジャパン政策課などのアドバイスを支

援をいただきながら、官民連携した事後交流を進めてまいります。

土の採取等計画届出書について  
平成21年12月2日の打ち合わせ文書について

**質問** 平成19年4月9日に市が受理した土の採取等計画届出書にはいくつかの空欄があるが、このような届出を受理する事は通常あり得るのか。

**答弁** 審査の過程において、担当者は記入されていない部分や誤った記載等は、補正するよう通知し、加筆や訂正をお願いしている。

**質問** 空欄がある届出を受理した場合、どのような問題が生じる恐れがあるか。

**答弁** 今回は災害防止、土の運搬方法、跡地利用に関する項目でいずれも重要な内容と認識している。未記載での受理は、事業者に指導を行ううえで支障が生じかねないことを否定できない。

**質問** この文書では、S社に対して平成19年4月に

受理した土採取の届出は期限が切れ無届け状態であった。この時点で措置、停止といった強い対応がなぜ取れなかったのか。

**答弁** 平成21年12月の時点において、工期切れの状態でも盛土が行われていたことは確認している。当時県と連携しながら防災計画を含め設計変更の協議を行っており、変更届の提出を指導していたものと整理している。

**質問** 他にも事例があるか。

**答弁** 全く同じではないが、JR伊豆多賀駅裏から墓地や道路等への土砂流出案件が、市民生活に大きな影響があったという点と、法令違反によって土地改変が行われた点において、これに似た事例と考えている。



すぎやまとしかつ  
**杉山利勝** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 被災者の心のケアについて
- 市役所の組織としての体について

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



※ \_\_\_\_\_ で表記されている言葉については、P7の解説を御参照ください。

# 質 疑 一 般 質 問



やま だ はる お  
**山田治雄** 議員

熱海市民クラブ  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会

## その他の質問項目

■伊豆山土石流関係の行政監  
査を■地球温暖化防止国際会  
議の意義は

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 伊豆山土石流に関し国の責務について 地球温暖化防止へ本市の取組について

〔質問〕 国は法律で「土砂災害の発生するおそれのある区域を明らかにして」と規定しながら、開発行為等で発生する建設残土の処

置を規制する法律を制定せず、そのため今度の伊豆山の山の中に大量の残土と思う土砂を盛土という名で捨てることの防止が疎かにされたと思います、なぜ法制定がないのか、国の責務を問う。

〔質問〕 本市の地球温暖化防止施策は、特に観光地として、市の面積の半分以上を占める山林。緑豊かな自然を大切に保護し、市歌の宝「この熱海は世界の公園」にふさわしく、また地球温暖化は全人類の問題でもあるとの

認識で、地球温暖化防止策に積極的に取り組むべきと提言。市長の所見を伺う。

〔質問〕 本市は天与の自然に恵まれた町であり、この自然環境や住環境を次世代に残すことも、市長としての責務の一つと考えている。7月に未曾有の災害を体験した本市においては、これからも過度な開発を防止しつつ、市民、別荘等居住者、観光来遊客の皆様にごしやすい環境を維持し続けていく必要があると考えている。

〔質問〕 本市は天与の自然に恵まれた町であり、この自然環境や住環境を次世代に残すことも、市長としての責務の一つと考えている。7月に未曾有の災害を体験した本市においては、これからも過度な開発を防止しつつ、市民、別荘等居住者、観光来遊客の皆様にごしやすい環境を維持し続けていく必要があると考えている。

〔質問〕 国は法律で「土砂災害の発生するおそれのある区域を明らかにして」と規定しながら、開発行為等で発生する建設残土の処

置を規制する法律を制定せず、そのため今度の伊豆山の山の中に大量の残土と思う土砂を盛土という名で捨てることの防止が疎かにされたと思います、なぜ法制定がないのか、国の責務を問う。

〔質問〕 本市の地球温暖化防止施策は、特に観光地として、市の面積の半分以上を占める山林。緑豊かな自然を大切に保護し、市歌の宝「この熱海は世界の公園」にふさわしく、また地球温暖化は全人類の問題でもあるとの

## 安心安全に暮らすまちについて

### 「行政における女性活躍について」より※ジェンダーの問題について

〔質問〕 土砂災害以降、通常業務は適切に継続できていたのか。

〔質問〕 災害対応を優先したので延期や縮小などもあったが、市民が不利益を被ることの無いよう鋭意取り組んだ。

〔要望〕 被災地熱海には同時に通常に生活する市民もいる。優先順位を付けることは理解するが、政策的予算の執行を止めたために通常業務に支障が出て不利益を被った市民もいることを認めて。

〔質問〕 ※ジェンダー問題の一つに「無意識の偏見」がある。女性らしさ、男性らしさを求めることは日本古来よりその民族性をもって大切にされてきているが、現状として※ジェンダーについての無配慮は時に差別

に直結することにもなる。県内でも先進事例があるが、熱海市立の学校の制服でも「第三のデザイン」を検討してみているのか。

〔質問〕 制服の着用については校則で規定されており、基本的には学校長の判断。制服に「第三のデザイン」の希望がある場合は児童会・生徒会・保護者との協議を経て校則の見直し等に対応していく。

〔質問〕 「生理の貧困」について。本市ではどのような取組をしているか。

〔質問〕 具体的な取組はしていないが、不安を持つ方が健康で安心して生活できるように必要な支援策を講じていく。

〔要望〕 ぜひ積極的に取り組んでほしい。



せんみょう じ  
**泉明寺みずほ** 議員

自民党・公明党・女性の会  
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会  
(副委員長)  
広域行政推進特別委員会

## その他の質問項目

■障がい者福祉について

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから





たけべ たかし 議員  
竹部 隆

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 3回目ワクチン接種の通知
- 伊豆山復興起爆剤に大河ドラマを

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



伊豆山地区の土石流災害に寄せられた  
支援金について

【質問】 伊豆山地区土

石流災害復興に寄せて多くの義援金、支援金が寄せられたが、その内の支援金の額及び使途についてどのように使われるのか。また、家屋取り壊し等については公費で行われると聞かすが、土砂等の取り除き費用は誰が負担するのか。

【答弁】 支援金について

は令和3年11月末現在5億5,484万余円で、用途は災害救助法の特別基準の決定後、また国庫補助金等の額が決定した後、災害関

連事業に全額充当する。家屋内の土砂取り除き費用は、堆積土砂排除事業に係る制度上対象外であること、災害救助法の制度では引き続き住むことが条件で適用となるが、応急仮設住宅の供与との併給はできないなどから、現状は所有者とボランティアで対応されている。

【質問】 警戒区域内で

直接家屋に被害が生じなかった世帯で、アパートや駐車場を営営して生計を立てていた人々への補償はどうなるのか。

【答弁】 当面の生活資金や生活再建資金として、被災者生活再建支援制度による貸付制度を利用いただきたい。

【要望】 警戒区域指定

期間が長引く中で、アパート経営で生計を立てていた賃貸経営者への救済としてコロナ同様の休業補償について市独自の制度を策定し救済措置を講じて、対応されるよう要望する。

大黒崎地内法面の安全対策について  
伊豆山土石流災害について

【質問】 法面が崩落した大黒崎市有地は、市として安全管理の義務が生じると思

うが。

【答弁】 市有地は市として

安全に管理する必要がある。当該地に適した法面補強を検討するにあたり、法面調査の実施を考えている。

【質問】 市は情報公開条例

に基づき土石流災害の資料を公開したが、関係資料は全て公開したか。黒塗り部分は百条委員会から請求されたら公開するか。

【答弁】 公文書開示請求の

あった書類は全て公開した。黒塗りによる不開示部分は、本来は規定により開示できないが、百条委員会の趣旨を考慮し議会事務局内での閲覧のみ等の条件を付けられ

【質問】 市が開示した資料

の中に、本来市にあるべきはずのものが見当たらないがそれはなぜか。

【答弁】 公文書と認識して

いなかったためだが、県が当該資料を含めて公文書として公開したことを踏まえ、本市においても公開する必要があると考えている。

【要望】 それを聞いて、当

局がこの事件に誠実に向き合い原因の究明や説明責任を果たそうとしているとは到底思えない。引き続き百条委員会の場で細部にわたる調査を行っていく。当局におかれては27名の尊い命が奪われたこと、そのご遺族の思い、無念さを念頭に置いて、誠実な姿勢で委員会に対応していただくことを強く要望する。



はしもとかずみ 議員  
橋本一実

熱海市民クラブ  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
(委員長)  
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 伊豆山地区小中学生の登下校安全対策は
- 土石流災害の事業者支援は

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



# 質 疑 一 般 質 問



いなむら ちひろ 議員  
**稲村千尋**

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会 (副委員長)  
公共施設整備等特別委員会 (委員長)

その他の質問項目

■ 土石流災害の義援金と支援  
金 ■ 新型コロナウイルスと土石流と市  
の財政

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



**犯罪被害者等の支援に関する条例について**  
盛土崩落部分に隣接する太陽光パネル設置造成工事について

**質問** 近年、様々な犯罪が後を絶たず、それらに巻き込まれた犯罪被害者等の多くは、これまでその権利が尊重されてきたとは言いがたく、十分な支援を受けられていない。国民の誰もが犯罪被害者等となる可能性が高まっている今こそ、犯罪被害者等の視点に立った施策を講じなければならぬ。私は令和2年11月定例会において、「犯罪被害者等の支援に関する条例」の制定を訴えたが、市は取り組んでいるか。

**答弁** 伊豆山土石流災害の対応により本年度中の制定は難しい状況になった。令和4年度中の制定に向けて鋭意取り組んでいく。

**質問** 伊豆山逢初川上流の太陽光パネル設置場所は、森林・風致の無届け伐採で指導されている。平成28年に着手し、その後許可された内容と異なる施工がされていたというがその内容は。

**答弁** 宅地造成等規制法に基づく許可事項のうち、排水施設の施工不良等に関すること。

**質問** 7月3日、真下で法令無視の盛土が大崩落を起こし大惨事が発生したのに、その後も改善されないのか。

**答弁** 林地開発許可の違反是正の検討を進めている。

**質問** 宅地造成等規制法では、検査に合格しない土地は使用を禁止もしくは使用制限される。市は工事施工者・土地所有者に申請通りの施工を厳しく指導を。

**答弁** 県とも連携し強く指導する。

# 議 会 の は て な ?



## 質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

- P2 ささえ違いセンター／熱海市伊豆山ささえ違いセンター**  
伊豆山土石流災害により被災された方を支援するため、令和3年10月4日に開設。熱海市社会福祉協議会と熱海市が共同で運営し、被災地区の町内会や民生委員などと連携し見守りや困り事の相談などの支援を行う。
- 【相談受付時間】**月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時
- 【お問い合わせ】**055718616380
- P2 P5 ジェンダー**  
社会的・文化的に形成される男女の違い。男らしさ・女らしさといった言葉で表現され、男女の外見、心理的特徴などをいう。
- P2 LGBTQ**  
レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエスチョニングの英語の頭文字をとった性的少数者の総称。
- P2 パートナーシップ制度**  
自治体が同性カップルを公に婚姻に準ずる関係として証明する制度。法律上の効果はないが、同性カップル等への偏見や差別を少しでも解消する目的で導入されている。
- P3 バイ・シズオカ**  
(バイ・シズオカ〜今こそ!しずおか!!元氣旅!!!)  
新型コロナウイルス感染症対策を実践したうえで、県内観光の促進・観光産業の早期回復を図ることを目的に、県内宿泊施設への宿泊費や日帰り旅行代金の割引の実施等を行う事業。
- P4 エコツーリズム**  
観光や旅行を通じて自然環境や歴史文化などを体験し、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指す仕組み。

# 11月定例会 議決結果(本会議)

## 〈 市長提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第36号 未処分利益剰余金の処分について(令和2年度熱海市水道事業会計)	可決(全員)	認定第2号 決算認定について(令和2年度熱海市下水道事業会計決算)	認定(全員)
議案第37号 未処分利益剰余金の処分について(令和2年度熱海市下水道事業会計)	可決(全員)	認定第3号 決算認定について(令和2年度熱海市温泉事業会計決算)	認定(全員)
議案第38号 未処分利益剰余金の処分について(令和2年度熱海市温泉事業会計)	可決(全員)	認定第4号 決算認定について(令和2年度熱海市一般会計決算)	認定(全員)
議案第39号 令和3年度熱海市一般会計補正予算(第6号)	可決(全員)	認定第5号 決算認定について(令和2年度熱海市国民健康保険事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第40号 令和3年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	認定第6号 決算認定について(令和2年度熱海市介護保険事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第41号 令和3年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第7号 決算認定について(令和2年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第42号 令和3年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	認定第8号 決算認定について(令和2年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計決算)	認定(全員)
議案第43号 令和3年度熱海市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	報告第28号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案第44号 令和3年度熱海市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	報告第29号 継続費精算報告書について(一般会計)	報告
議案第45号 熱海市個人情報保護条例等の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第30号 令和2年度健全化判断比率及び地方公営企業法非適用企業の資金不足比率の報告について	報告
議案第46号 熱海市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第7号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員)
議案第47号 熱海市公民館条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第8号 監査委員の選任について	同意(全員)
議案第48号 工事請負契約の締結について(伊豆山土石流災害復旧工事(堆積土砂除去工))	可決(全員)	諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第49号 湯河原町の公の施設の利用に関する協議について	可決(全員)	諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
認定第1号 決算認定について(令和2年度熱海市水道事業会計決算)	認定(全員)		

## 〈 議員提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
発議案第7号 感謝状の贈呈について(前正副議長に対する感謝状の贈呈)	可決(全員)	発議案第8号 盛土に関する規制強化を求める意見書	可決(全員)

意見書とは…市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思として国会や関係行政機関に提出する文書のこと。

## 盛土に関する規制強化を求める意見書（発議案第8号）

令和3年7月の東海や中国、九州地方を中心とした梅雨前線の影響による記録的な豪雨は、各地で河川の氾濫や堤防の決壊、土砂災害等の被害をもたらした。中でも本市で発生した大規模な土石流は、多くの住宅等を飲み込み、多数の死傷者を出すなど、甚大な被害を発生させたが、土石流の起点付近に確認された大量の盛土の大部分が崩壊、流出したことが被害を拡大させた要因であると考えられている。

盛土の造成は、宅地造成等規制法や都市計画法、森林法などにより、目的や場所によって規制されるが、法令の規制対象外であるものは、崩落、流出による災害の防止のため、一部の地方自治体では条例により規制を行っている。

しかし、条例の内容や罰則等に差があるほか、罰則には地方自治法で上限が定められていることから、より規制が緩やかな所に盛土の造成が集中するなど、地方自治体ごとの規制には限界がある。

また、最終的な解決手段として、放置された土砂などの撤去や排水施設の整備等を行政代執行により行うことがあるが、自治体の財政的な負担は非常に大きい。

自然災害が頻発化、激甚化する中、盛土の流出や崩落による災害を防止するためには、全国统一の安全基準や違反時の罰則などを定める法制度が必要不可欠である。

よって国においては、盛土に関する規制強化を図るため、下記事項に取り組むよう強く要望する。

- 1 盛土の流出や崩落による災害を防止するため、新たな法制度を整備すること。
- 2 盛土に関する全国统一の安全基準を定めるとともに、その違反行為に抑止力のある罰則規定を設けること。
- 3 地方自治体が行政代執行を行う場合に、自治体の負担を軽減するための財政支援制度を創設すること。

提出先：衆議院議長/参議院議長/内閣総理大臣/総務大臣/財務大臣/農林水産大臣/国土交通大臣/環境大臣



## ●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第36号 議案第37号 議案第38号 議案第39号 議案第43号 議案第44号 議案第48号	可決（全会一致）	議案第39号令和3年度熱海市一般会計補正予算（第6号）のうち、第6款観光商工費について、緊急事態宣言が全国的に解除されたことに伴い、旅行目的地として選択されるよう即効性の高い観光プロモーションを中心に実施するための経費について追加補正がされた。また、議案第43号令和3年度熱海市水道事業会計補正予算（第1号）について、伊豆山土石流災害により水道施設が被災したことにより水不足が生じており、応急的に配水し、節水等をお願いしている伊豆山、泉地区へ安定した給水を行うため、日金沢浄水場を整備する経費等の増額補正を行った。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

## ●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第39号 議案第40号 議案第41号 議案第42号 議案第45号 議案第46号 議案第47号	可決（全会一致）	議案第39号令和3年度熱海市一般会計補正予算（第6号）のうち、第3款民生費について、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金を給付する経費の増額補正がされた。また、第10款災害復旧費については、伊豆山土石流災害により喪失した同時通報用無線子局を新たに設置する経費が追加補正された。他の付託議案とともに必要な措置と認める。

## ●広域行政推進特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第49号	可決（全会一致）	平成13年度から実施している本市と湯河原町の公の施設の相互利用に関して、万葉公園管理棟会議室及び万葉公園周辺広場を相互利用の対象施設とするもので、必要な措置と認める。

## ●決算特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
認定第1号 認定第2号 認定第3号 認定第4号 認定第5号 認定第6号 認定第7号 認定第8号	認定（全会一致）	認定第4号決算認定について（令和2年度熱海市一般会計決算）について、新型コロナウイルス感染症の影響等により事業やイベント等が中止、延期となり、例年より不用額が多額となった科目が全体を通して多かったことから、不用額をできるだけ少なくするよう努めることなど、厳しい指摘がなされた。一方、不測の事態に対応する予算措置をする必要から、一定の不用額が出ることは容認すべきだとの意見も出された。各委員より出された意見や指摘事項をしっかりと受け止め、今後の予算編成に反映し、市民福祉向上のためなお一層努めるようお願いし、他の付託議案とともに適正なものとして認める。

# 伊豆山土石流災害に関する

## 調査特別委員会を設置しました

令和3年11月5日、令和3年11月熱海市議会臨時会が開催されました。臨時会において、議員15人全員の提案により、発議案第6号 地方自治法第100条の規定による事務の調査を行うための特別委員会を設置する決議が提出され、原案のとおり可決されました。この決議により伊豆山土石流災害に関する調査特別委員会が設置され、委員長に稲村千尋議員、副委員長に田中秀宝議員が就任しました。



### 伊豆山土石流災害に関する 調査特別委員会委員

(委員長) 稲村 千尋	米山 秀夫
(副委員長) 田中 秀宝	泉明寺みずほ
高橋 幸雄	後藤 雄一
杉山 利勝	橋本 一実
川口 健	山田 治雄
竹部 隆	村山 憲三
越村 修	小坂 幸枝
赤尾 光一	

### 委員会の設置の目的

令和3年7月3日に発生した伊豆山土石流災害を引き起こすこととなった原因の究明を行い、災害の再発を防止すること

令和3年7月3日に発生した伊豆山土石流災害は、前例のない大規模な災害です。逢初川上流部に造成された盛土に関する事実や記録を収集し、崩落地に係る静岡県土採取等規制条例等に関する本市の事務が適正に行われていたのかを調査し、土石流発生の原因や事実を究明してまいります。

## 地方自治法第100条の規定による調査権について

### 「地方自治法第100条の規定による 事務の調査」とは？

地方自治法第100条には、地方議会が地方自治体の事務について調査する権限が規定されています。この規定に基づき、自治体の事務について調査する必要があると判断した場合に設置する委員会を「百条委員会」と呼ぶことがあります。

また、調査対象の事務の関係者の出頭や、記録の提出の請求ができることも、地方自治法第100条に規定されています。



### この委員会で調査する事項

地方自治法第100条の規定に基づき設置した委員会が調査できる事項は、

- ①市長が提出した予算、決算、条例等の議案
- ②議長が提出した条例、意見書、決議等の議案
- ③少子高齢化問題や財政状況など、市の将来に影響する問題に関すること
- ④世論の問題となっている事項のうち、地方自治体の事務に関すること
- ⑤地方自治体の事務の執行状況

など、多岐にわたります。今回設置した伊豆山土石流災害に関する調査特別委員会では、主に⑤地方自治体の事務の執行状況を中心に、土地の開発行為に関する事務の検証を行ってまいります。



## 前正副議長への感謝状の贈呈

令和3年11月定例会本会議1日目（11月22日）において、竹部隆前議長と橋本一実前副議長に対し、感謝状を贈呈することが可決され、越村修議長より感謝状が贈呈されました。



竹部隆議員【第82代議長】



橋本一実議員【第83代副議長】

## 次回 熱海市議会 令和4年2月 定例会

### 主な日程

2月22日(火)	10:00～	本会議（議案上程）
3月 8日(火)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月 9日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月10日(木)	10:00～	広域行政推進特別委員会
	11:00～	伊豆山土石流災害に関する調査特別委員会
	13:00～	公共施設整備等特別委員会
3月11日(金)	10:00～	観光建設公営企業委員会
3月14日(月)	10:00～	総務福祉教育委員会
3月16日(水)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

## 議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、現在、議会の傍聴は極力ご遠慮いただくようお願いしています。

傍聴を希望される場合は、体調に御留意いただき、マスクの着用、受付での検温及び手指消毒に御協力をお願いします。

※傍聴を希望される場合は、間隔を空けての着席をお願いしています。座席数に限りがあるため、ご案内が難しい場合もございますので、あらかじめご了承ください。



次回の市議会だよりは、5月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会>委員長：杉山 利勝 副委員長：橋本 一実  
委員：赤尾 光一・後藤 雄一・小坂 幸枝